

# ゆきの灯り

第7号  
平成29(2017)年  
7月発行  
油木協働支援センター  
TEL 82-0701  
FAX 82-2228

## 専門部会開催中

昨年28年度1年かけて、策定した油木地区長期事業計画を基にした8つの専門部会を4月より開催しています。

今後人口が減少していく油木地区において、地域の皆さんが生き生きと喜びを持って過ごせるような事業を行っていただくために、専門部会員の皆さんと考え、話し合っています。

現在までに4つの専門部会の第1回目会合が終わりました。それぞれの部会で、副部会長が決まりました。8つの部会が「木を見て森を見ず」にならないように年度の終わりにには会の垣根を超え、相互連携を図っていきます。

各部会の副会長・副部会長は次のとおりです。

### 高齢者等在宅生活支援事業

三原 豊  
(西油木自治振興会)  
堀江 美智恵

### 体験・交流推進事業

高原 敬一  
(小野自治振興会)  
若林 典子

### いちば再生事業

(神石高原町女性会油木支部)  
小坂 依文  
(いちば自治振興会)

### 農村環境維持・向上事業

高丸 智行  
(油木地域体育協会)  
本多 博志  
(南ゆき自治振興会)

赤木 尚宏  
(源流の里しんさか)

## 自治振興会より

安田自治振興会では、6月4日に69名が参加して「安田歩け歩け運動」として、呉・下蒲刈に行きました。



大和ミュージアム

### いちば自治振興会では、

「いきいき百歳体操」を7月12日(水)より始めました。イスに座って映像をみながら、30分程度でできる簡単な体操です。

とき 7月から9月の水曜日

午後2時から

場所 油木コミュニティーセンター

## ゆきなび

### 手芸倶楽部

7月4日に若林佐都子さんに教わり、手芸倶楽部をしました。ステンシルで手ぬぐいや布巾をつくりました。

製作中は皆さん集中し無言になり、ユニークな作品ができました。



次回は、8月7日(月)に夏のかごバッグを、クラフトバンドで作ります。

皆さんご参加よろしくお願ひします。





6月から7月の各教室の様子です。1年から6年まで仲良く取り組みました。

ゆきキッズクラブ報告

6月24日 かしわ餅・ちまき作り教室

6月17日 料理教室 クレープ

7月～8月の予定

陶芸教室

7月24日(月)

8月21日(月)

World Peace Game

(夏休み平和学習)

8月10日(木)

楽描き教室

8月18日(金)



7月8日 自然を楽しむ会



7月1日 お茶教室 七夕茶会



昨年の献呈

平和への想いを千羽鶴に託し、原爆の子の像に捧げる運動を行っています。今年8月23日に、平和公園に行き献呈します。皆様 折り鶴のご協力をお願いいたします。

神石高原 平和の千羽鶴運動

油木協働支援センターでは、ホームページで事業の進捗状況や、ゆきなびの活動などを報告しています。ホームページアドレスは、ゆきの灯り枠外上部に記載しています。

ホームページについて

★次回は油木の夏の思い出を油木在住の〇〇さんに書いていただきます。ご期待ください。

ともあれ何とかして、次代へ次々代へと貝原の文化を繋ぎたいと思っています。

貝原地獄の話 その三 赤木 健一

それはさておき、「貝原地獄」とは思えない自然環境と、狭いながらも多くの道路に恵まれています。峡谷なのに「貝原天国」とも言いたい地域となりました。皮肉なもので道路が増えても空き家は確実に増えて、高齢化率は高くなっています。これでは「貝原地獄」の時代のほうが活気があったかなとも思われます。